



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月28日

上場会社名 三谷産業株式会社
コード番号 8285 URL <https://www.mitani.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三谷 忠照
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 財務担当 (氏名) 内田 大剛
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
TEL 076-233-2151

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	21,303	4.0	9		237		305	
2023年3月期第1四半期	20,474	5.9	443		232		262	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,456百万円 (%) 2023年3月期第1四半期 3百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	4.97	
2023年3月期第1四半期	4.26	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	88,317	43,792	49.4	709.18
2023年3月期	86,309	41,612	48.1	673.81

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 43,664百万円 2023年3月期 41,486百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		4.50		4.50	9.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		4.50		4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	1.8	1,050	7.3	1,550	9.7	1,000	4.1	16.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	61,772,500 株	2023年3月期	61,772,500 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	202,055 株	2023年3月期	202,055 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	61,570,445 株	2023年3月期1Q	61,570,485 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
(1) 受注および販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は213億3百万円（前年同期比8億29百万円増 4.0%増）、営業利益は9百万円（前年同期比4億53百万円増 前年同期の営業損失は4億43百万円）、経常利益は2億37百万円（前年同期比4億69百万円増 前年同期の経常損失は2億32百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億5百万円（前年同期比5億68百万円増 前年同期の四半期純損失は2億62百万円）となりました。

なお、売上高および親会社株主に帰属する四半期純利益については、四半期連結決算開示以来、第1四半期連結累計期間としては過去最高となりました。また、営業利益および経常利益は2期ぶりに黒字化しました。

売上高が前年同期比8億29百万円増加した要因は、以下のとおり樹脂・エレクトロニクス関連事業、住宅設備機器関連事業および情報システム関連事業の増加によるものであります。

・樹脂・エレクトロニクス関連事業	+7億59百万円
・住宅設備機器関連事業	+5億26百万円
・情報システム関連事業	+2億77百万円
・エネルギー関連事業	△1億10百万円
・空調設備工事関連事業	△2億33百万円
・化学品関連事業	△4億86百万円

営業利益が前年同期比4億53百万円増加した要因は、以下のとおり空調設備工事関連事業および化学品関連事業を除く4つの事業セグメントの増加によるものであります。

・樹脂・エレクトロニクス関連事業	+4億42百万円
・情報システム関連事業	+1億6百万円
・住宅設備機器関連事業	+75百万円
・エネルギー関連事業	+61百万円
・空調設備工事関連事業	△45百万円
・化学品関連事業	△1億61百万円

経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増加を主要因に増加しました。

<セグメントの状況>

当第1四半期連結累計期間における営業利益の大きいセグメント順に記載します。

〔樹脂・エレクトロニクス関連事業〕

売上高は、車載向け樹脂成形品の需要が回復したことから、前年同期比36.8%増の28億21百万円となりました。営業利益は、工場稼働率の回復および生産効率化の推進により2億58百万円となりました（前年同期の営業損失は1億84百万円）。

〔化学品関連事業〕

国内における化成品販売については、甲信越地区および北陸地区において顧客の稼働が減少したことから、売上高は減少しました。

医薬品原薬については、自社製品において顧客の生産時期の変更により販売数量が減少したことから、売上高は減少しました。

機能性素材の受託製造については、複数の新規案件を獲得できたことに加えて、既存案件の販売数量が増加したことから、売上高は増加しました。

環境ビジネスについては、前年同期にスポット案件があったものの、新たな技術を用いた新規案件を獲得できたことから、売上高は前年同期並みで推移しました。

ベトナムにおける化成品販売については、ベトナム北部において取扱品目の価格が下落したことに加えて、南部において顧客の稼働が減少したことにより、売上高は減少しました。

以上により、全体の売上高は前年同期比5.2%減の88億78百万円となり、営業利益は、前年同期比44.0%減の2億5百万円となりました。

〔エネルギー関連事業〕

石油製品については、販売価格は、前年同期に比べ原油価格が下落したことから、低い水準で推移しました。また、販売数量は、一部顧客の稼働が低下したことなどにより、減少しました。

民生用LPガスについては、販売価格は、堅調に推移しました。販売数量は、新規顧客の獲得が進んだものの、業務用や家庭用での需要が減少したことにより、前年同期を下回りました。

以上により、全体の売上高は、前年同期比6.3%減の16億27百万円となりました。一方で、単位当たり利益が改善したことから、営業利益は、前年同期比206.9%増の91百万円となりました。

〔情報システム関連事業〕

受注高は、北陸地区において公共機関向け案件および基幹システム更新案件の受注があったことから、前年同期比5.5%増の25億55百万円となりました。

売上高は、首都圏および北陸地区での顧客への納入が順調であったことから、前年同期比17.8%増の18億42百万円となり、営業利益は57百万円となりました（前年同期の営業損失は49百万円）。

〔空調設備工事関連事業〕

受注高は、北陸地区において大型の新築工事を受注できたことに加えて、首都圏において大型リニューアル工事の受注ができたことから、前年同期比48.4%増の31億44百万円となりました。

売上高は、ベトナムにおいて設計・積算業務のうちBIM業務の受託が好調であったものの、首都圏において前年同期における大型新築工事およびリニューアル工事の進捗が大きかったことから、前年同期比7.9%減の27億33百万円となり、営業利益は、前年同期比56.8%減の34百万円となりました。

〔住宅設備機器関連事業〕

受注高は、前年同期に大型案件の受注があったものの、首都圏において受注活動が好調であったことから、前年同期比0.9%減の29億33百万円にとどまりました。

売上高は、首都圏において複数の大型案件の進捗があったことから、前年同期比19.1%増の32億80百万円となりました。また、営業損失は、新規ブランドのプロモーション活動に必要な費用計上が継続しており1億55百万円となったものの、損失額は前年同期に比べ減少しました（前年同期の営業損失は2億31百万円）。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,531	7,579
受取手形及び売掛金	16,399	15,295
電子記録債権	3,151	3,740
完成工事未収入金	6,974	5,593
商品及び製品	3,834	3,581
仕掛品	631	795
未成工事支出金	135	402
原材料及び貯蔵品	1,518	1,712
その他	2,141	2,946
貸倒引当金	△22	△20
流動資産合計	42,296	41,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,554	9,507
土地	4,041	4,041
その他（純額）	2,713	2,899
有形固定資産合計	16,310	16,448
無形固定資産		
ソフトウェア	707	687
その他	395	453
無形固定資産合計	1,103	1,140
投資その他の資産		
投資有価証券	24,014	26,554
その他	2,651	2,611
貸倒引当金	△65	△65
投資その他の資産合計	26,599	29,100
固定資産合計	44,013	46,690
資産合計	86,309	88,317

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,925	9,628
電子記録債務	1,693	1,945
工事未払金	2,276	1,888
短期借入金	14,971	14,696
未払法人税等	367	214
役員賞与引当金	128	29
受注損失引当金	11	5
完成工事補償引当金	19	17
株主優待引当金	63	63
その他	4,385	4,641
流動負債合計	33,842	33,131
固定負債		
長期借入金	5,104	4,811
役員退職慰労引当金	508	487
退職給付に係る負債	395	409
資産除去債務	273	274
その他	4,572	5,411
固定負債合計	10,853	11,393
負債合計	44,696	44,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,808	4,808
資本剰余金	3,357	3,357
利益剰余金	24,760	24,788
自己株式	△42	△42
株主資本合計	32,882	32,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,246	10,014
繰延ヘッジ損益	8	45
為替換算調整勘定	336	679
退職給付に係る調整累計額	13	13
その他の包括利益累計額合計	8,604	10,753
非支配株主持分	125	127
純資産合計	41,612	43,792
負債純資産合計	86,309	88,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	20,474	21,303
売上原価	17,017	17,277
売上総利益	3,456	4,025
販売費及び一般管理費	3,900	4,015
営業利益又は営業損失(△)	△443	9
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	170	223
持分法による投資利益	26	—
賃貸料	41	39
その他	74	67
営業外収益合計	317	336
営業外費用		
支払利息	25	50
持分法による投資損失	—	7
賃貸設備費	30	26
為替差損	17	9
その他	32	15
営業外費用合計	106	109
経常利益又は経常損失(△)	△232	237
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	41	0
受取補償金	—	332
特別利益合計	41	332
特別損失		
固定資産除却損	0	9
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	4	0
事務所移転費用	—	8
関係会社清算損	—	5
特別損失合計	4	23
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△194	545
法人税等	66	238
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△261	307
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△262	305

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△261	307
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△220	1,758
繰延ヘッジ損益	22	37
為替換算調整勘定	461	343
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	10
その他の包括利益合計	258	2,149
四半期包括利益	△3	2,456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4	2,455
非支配株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							その他 (注)	合計
	樹脂・エレクトロニクス関連事業	化学品関連事業	エネルギー関連事業	情報システム関連事業	空調設備工事関連事業	住宅設備機器関連事業	計		
売上高									
外部顧客への売上高	2,062	9,363	1,643	1,481	2,936	2,723	20,210	263	20,474
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	0	93	83	29	31	238	224	462
計	2,062	9,364	1,737	1,564	2,966	2,754	20,449	487	20,936
セグメント利益又は損失(△)	△184	366	29	△49	79	△231	10	40	51

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にコンピュータ・事務機器等のサプライ品の販売およびオフィスビル等の保安全管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10
「その他」の区分の利益	40
セグメント間取引消去	13
全社費用(注)	△507
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△443

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

高級バスタブ事業を営む子会社(株)HIDE0および(株)JAXSONについて、かねてより報告セグメントを「その他」としておりましたが、2022年2月のJAXSON事業譲受によって、そのビジネスが「住宅設備機器関連事業」セグメントの事業領域との重なりが大きくなることから、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントを「住宅設備機器関連事業」へと変更しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他 (注)	合計
	樹脂・エレクトロニクス関連事業	化学品関連事業	エネルギー関連事業	情報システム関連事業	空調設備工事関連事業	住宅設備機器関連事業	計		
売上高									
外部顧客への売上高	2,821	8,877	1,532	1,766	2,705	3,250	20,953	349	21,303
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	94	75	27	30	230	230	460
計	2,821	8,878	1,627	1,842	2,733	3,280	21,183	579	21,763
セグメント利益又は損失(△)	258	205	91	57	34	△155	491	35	527

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にコンピュータ・事務機器等のサプライ品の販売およびオフィスビル等の保全管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	491
「その他」の区分の利益	35
セグメント間取引消去	30
全社費用(注)	△548
四半期連結損益計算書の営業利益	9

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 受注および販売の状況

①受注実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		当第1四半期連結会計期間末 (2023年6月30日)	
	受注高	前年同期比(%)	受注残高	前年同期比(%)
情報システム関連事業	2,555	105.5	9,669	102.7
空調設備工事関連事業	3,144	148.4	17,659	153.3
住宅設備機器関連事業	2,933	99.1	12,364	110.2

(注) 受注実績の金額には、セグメント間の内部受注高および受注残高を含めて記載しております。

②販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	
	売上高	前年同期比(%)
樹脂・エレクトロニクス関連事業	2,821	136.8
化学品関連事業	8,878	94.8
エネルギー関連事業	1,627	93.7
情報システム関連事業	1,842	117.8
空調設備工事関連事業	2,733	92.1
住宅設備機器関連事業	3,280	119.1
その他	579	119.0
合計	21,763	103.9

(注) 販売実績の金額には、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。